

川上村の今を伝える行政情報誌

広報川上

No. 129

発行/平成26年9月26日

油井亀美也宇宙飛行士
宇宙出発1年前イベント

川上村統合保育所 イメージ図公開 P4～
平成25年度歳入歳出決算報告 P6～
フォトSCOPE P16～
川上村消防団県大会への軌跡 P18
敬老訪問 井上満雄さん100歳 P19

「これから様々な活動を通じて宇宙の知識を高め、油井亀美也宇宙飛行士を応援していきたいと思っています。」(分団長：林公上さん)



油井亀美也宇宙飛行士の応援のために、多くの方が来場されました。



宇宙出発1年前イベント開催 ョン・宇宙出発に向けて!!

川上村梓山出身の油井亀美也飛行士が、国際宇宙ステーション（ISS）の第44次／第45次長期滞在搭乗員として、来年6月（予定）にロシアのソユーズ宇宙船で出発します。

その1年前のこの時期に合わせ、宇宙出発1年前イベントが6月22日（日）に川上村文化センターで行われました。



◆日本宇宙少年団川上分団結団式

今回川上第一・第二小学校の児童の中から、24名の皆さんが宇宙少年団川上分団に入団しました。結団式には、日本宇宙少年団公式ユニフ

ォームを着用し、本部よりお越し頂いた副事務局長の小定さんから団員証・団旗などが授与されました。（写真：上）

◆JAXA特別講演 猿橋あすかさん 「宇宙飛行士の宇宙出発に向けて」

今回のイベントのために、JAXA（宇宙航空研究開発機構）より猿橋あすかさんにお越し頂き講演が行われました。

猿橋さんはJAXAの宇宙飛行士運用グループで宇宙飛行士の様々な訓練を担当されている方で、講演のなかで、油井亀美也さんの訓練の様子や近況、今までの宇宙ミッションについてなどお話しして頂きました。



「来年の宇宙出発に向けて、
訓練を重ね、ミッションを
成功させたい。
村民の皆さんも
お仕事頑張ってください。」

油井亀美也宇宙飛行士
は、当初1年前イベントに参
加される予定でしたが、ア
メリカやロシアでの訓練ス
ケジュールにより都合がつ

かず、NASAから川上村
のみなさんに向けてビデオ
メッセージを送って頂きま
した。



油井亀美也宇宙飛行士によるビデオメッセージ上映

川上村
宇宙の夢
プロジェクト

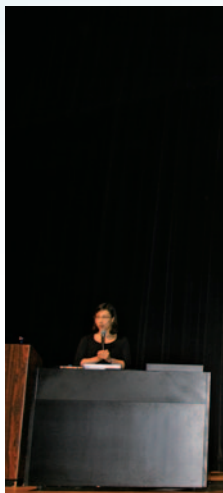
油井亀美也宇宙飛行士 宇 2015年6月ISS ミッシ

◆カウントダウン セレモニー

1年前イベントの最後に、会場の
皆さんでくす玉割りやロケット風船
を飛ばし、宇宙出発1年前のカウン
トダウンセレモニーを行いました。



宇宙出発まであと1年を切りました。
みんなで油井亀美也宇宙飛行士を
応援していきましょう。



◆平成28年度保育所統合へ 川上村統合保育所イメージ図公開！

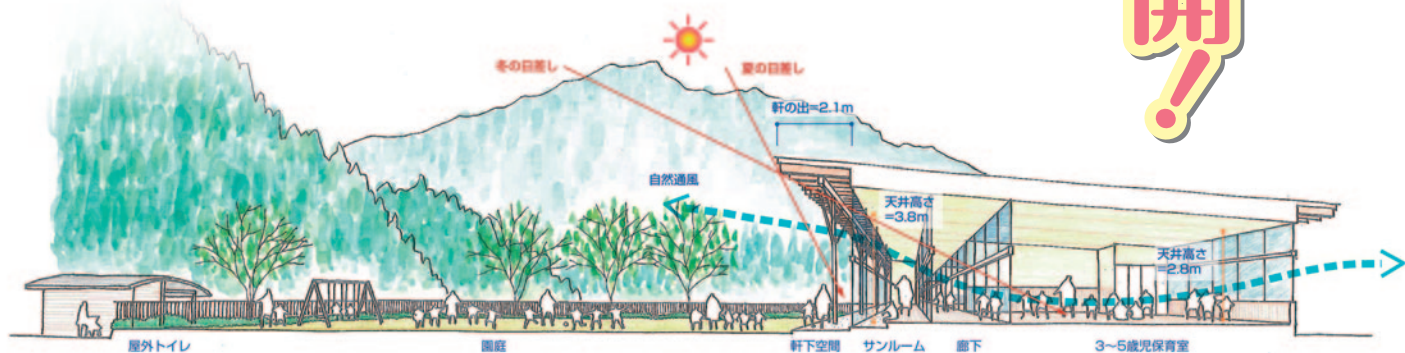
設計業者が決定し、温かみのあるデザインに



審査会の様子

6月20日、保育所の設計業者を決める為の「川上村統合保育所建設設計業務技術提案審査会」を開催しました。

審査会には統合保育所建設検討委員会代表の方々と東京から建築士2名が出席し、県内7業者から提案された施設の仕様や配置案などを審査しました。どの提案も自社の技術力や実績、アイデアを駆使し、優秀つけがたい状況であり、審査は午前9時から10時間以上にも及びました。7社の中で、日照に配慮した配置やレタ助ふれんどパーク、文化センターなどの周辺施設の利用にも配慮し、村のから松を用いた温かみのあるデザインを提案した(株)宮本



サンルームと園庭がつながるイメージ



統合保育所 外観イメージ



配置図計画

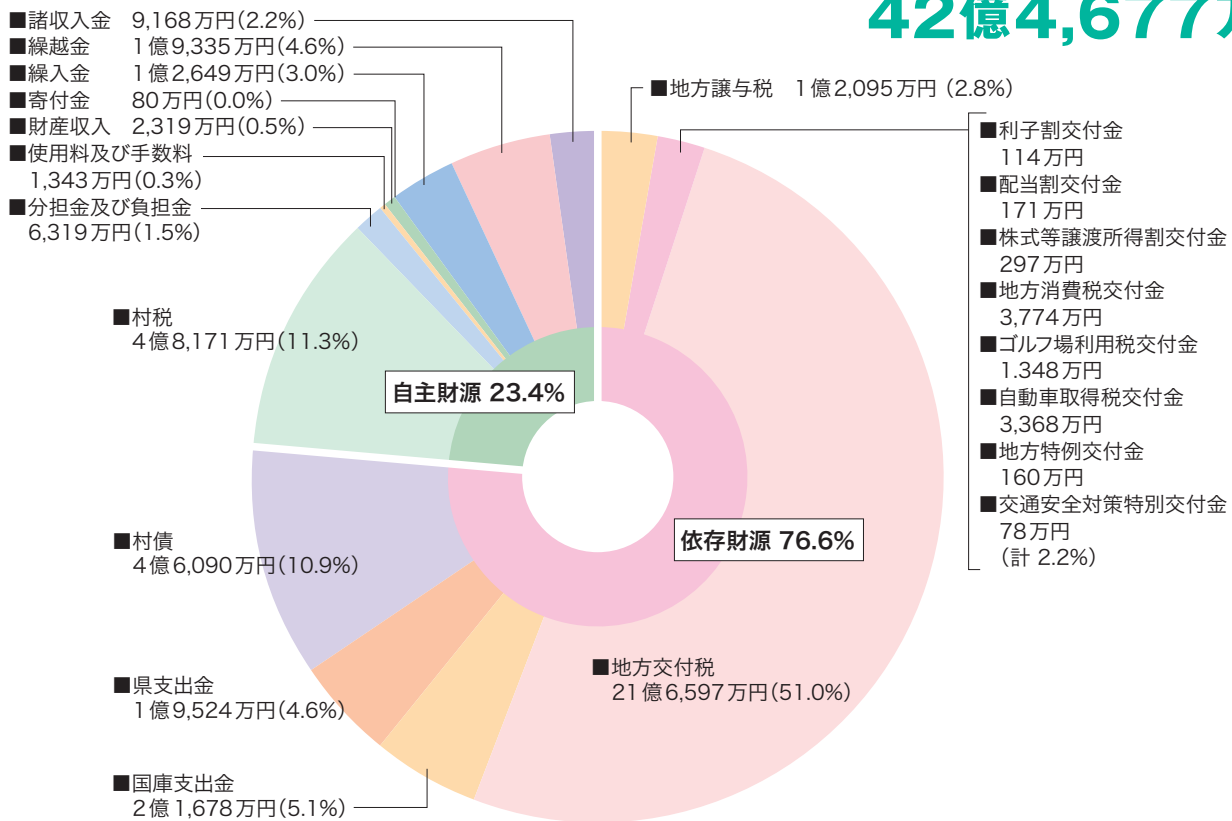
忠長建築設計事務所（長野市）が選定されました。
保育所のイメージは図示のとおりですが、今後詳細な設計を行い、今年度中に

実施設計書を完成させる計画となっています。
建築工事については、平成27年度中を予定しています。

平成25年度 決算報告

平成25年度の一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算が、川上村議会第3回定例会に上程され、認定されました。一般会計歳入決算総額は42億4,677万円、歳出決算総額は40億3,771万円となり、前年度と比較して歳入が0.3%の増、歳出は2.8%の増となりました。防犯カメラ設置事業、児童公園施設整備事業、図書館施設整備事業や大深山グラウンド整備事業等を行ったことにより、決算額は前年より増加しました。

一般会計歳入決算額 42億4,677万円



川上村一般会計を年収500万円の
家計に例えると… (下表カッコ内は村の場合)



収入	
給与収入	337万円
基本給 (村税・地方交付税)	312万円
諸手当 (地方譲与税など)	25万円
パート収入 (分担金・使用料など)	9万円
親からの仕送り (国・県からの補助金など)	49万円
ローン借入 (村債)	54万円
預金の解約 (繰入金)	15万円
その他の収入 (繰越金・諸収入など)	36万円
合計 (A)	500万円

支出	
食費 (人件費)	60万円
家族の医療費 (扶助費)	25万円
光熱水費 (物件費・補助費等)	107万円
車や設備の修理 (維持補修費・災害復旧費)	8万円
子どもへの仕送り (繰出金など)	66万円
ローン返済 (公債費)	74万円
車の購入や家の増改築費 (普通建設事業費)	108万円
貯金 (積立金)	27万円
合計 (B)	475万円

貯金とローンの状況	
貯金残高 (基金の残高)	456万円
ローン残高 (村債の残高)	392万円
貯金－ローン	65万円

収入－支出 (A－B) = 25万円
(25年度に支払が間に合わなかったお金6万円)

25万円－6万円 = 19万円

本当の意味での残り 19万円

(①銀行に貯金15万円 ②お財布貯金4万円)



用語チェック

■ 歳入の部 ■

村税

皆さんから納められた税金。住民税、固定資産税、軽自動車税など。

地方交付税

所得税など、国が徴収した税金の中から、各市町村の財政状況等に応じて交付されたお金。

村債

村の借金。大きな事業を行うために、国や金融機関から借り入れたお金。

地方消費税交付金

地方消費税の中から、人口割合などに応じて配分されたお金。

自動車取得税交付金

県が徴収した自動車取得税の中から、道路の延長などに応じて配分されたお金。

■ 歳出の部 ■

物件費

委託料や使用料、光熱水費、消耗品費、臨時職員の賃金、修繕費など。

補助費等

各団体への補助金や、広域連合等への負担金など。

扶助費

子どもや高齢者、障がいのある方などへの援助等、社会保障に係る経費など。

普通建設事業費

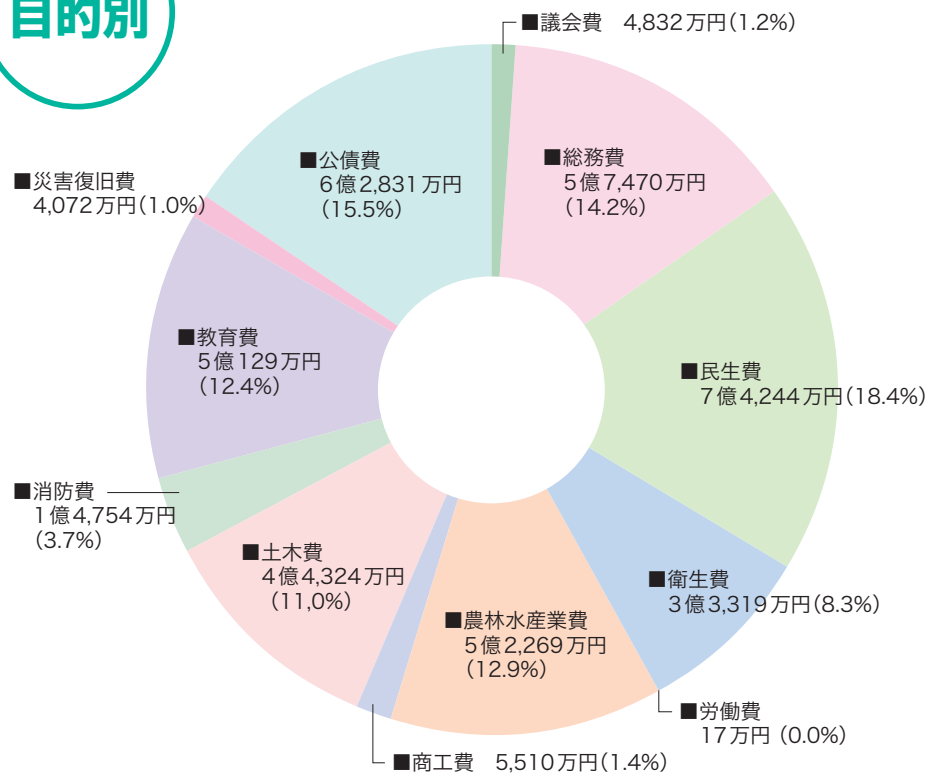
道路や建物などの建設事業費や用地の購入費用など。

公債費

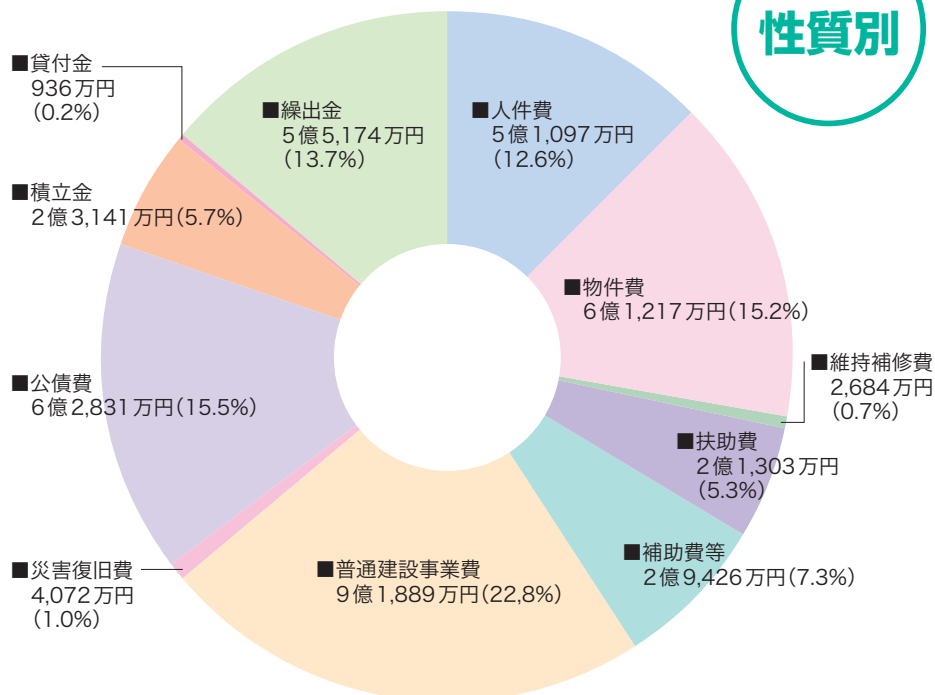
村債の返済に係るお金。

一般会計歳出決算額 40億3,771万円

目的別



性質別



歳入歳出差引は2億906万円となりました。このうち翌年度に使うために繰越した財源が5,310万円で、これを差し引いた**実質収支は、1億5,596万円**となっています。

歳入合計
42億4,677万円

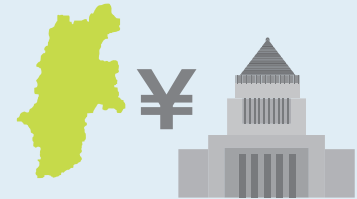
【自主財源】
9億9,384万円

自前で収入できるお金。村税、分担金負担金、使用料手数料、財産収入など。
歳入全体の23.4%が自主財源となっています。



【依存財源】
32億5,293万円

国・県から交付されたり、借り入れたお金。地方交付税、国・県支出金、村債など。
歳入全体の76.6%が依存財源となっています。



歳出合計
40億3,771万円

道路や公共施設の建設、福祉や教育に係る経費、農業振興や森林保護、職員の人件費など



翌年度
繰越財源
5,310万円

【歳入歳出差引】 2億906万円
(歳入42億4,677万円－歳出40億3,771万円)

【翌年度繰越財源】
5,310万円

【実質収支】

1億5,596万円

村債残高・基金残高の推移 (特別会計を含む)

■村債(村の借金)は減少、基金(村の貯金)は増加しています。

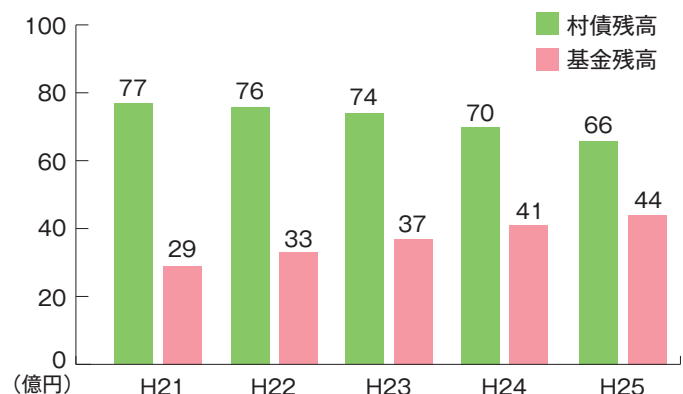
平成25年度末現在の村債の残高は、66億2,432万円で、村民1人当たりに換算すると163万803円です。

道路や学校など、長期にわたって使用する公共施設の建設には多額の経費が必要で、費用の一部を賄うために村債(借金)を発行しています。現在の村債残高の約半分(28億808万円)を占めるのは下水道の整備に充てられたものです。

一方、基金の残高は、44億556万円で、村民1人当たりに換算すると108万4,579円となっています。

毎年の財政状況や将来の事業計画等を考慮して、繰上償還の実施や、基金の積み立てなどを行い、借金と貯金のバランスが悪化しないよう、健全な財政運営に努めています。

■ 村債残高・基金残高の推移



平成25年度には、次のような事業を行いました。

(新たに実施した事業や金額の大きなものなど、決算に含まれる主な事業を掲載しています。)

■ 防犯カメラ設置事業

盗難防止や抑制のため、村内出入り口3か所に防犯カメラを設置しました。

【決算額】2,303万円

■ 佐久医療センター整備事業負担金

「佐久総合病院」の再構築により、新たに整備された佐久医療センターの建設費の一部を負担しました。

【決算額】4,161万円 (内、村債4,161万円)

■ 児童公園施設整備事業

子どもたちが明るく元気に遊んだり、親子が交流できる場を提供するため、大深山運動公園と文化センターに隣接して子ども公園(レタ助ふれんどパーク)を建設しました。

【決算額】8,485万円 (内、県補助8,480万円)



■ 農道・排水路等の整備 (県営畑地帯総合整備事業(居倉・原・樋沢))

長野県が実施主体となり、農道・排水路等の整備をそれぞれ行いました。H23年度から継続して、居倉(小川)・原・樋沢地区を整備しています。

H25年度分の全体事業費は、1億7,200万円となりますが、事業を実施する長野県に対して、村では負担金としてこのうち4,300万円を支出しました。

なお、H26年度も引き続き整備を実施しています。

【決算額】4,300万円 (内、村債990万円)
(受益者負担2,472万円)



■ 野生鳥獣害対策

農作物を野生鳥獣の食害から守るため、ニホンジカの個体数調整を引き続き行いました。

村猟友会により年間で953頭が捕獲されました。

【決算額】953万円 (内、国県補助389万円)

■ 消防施設整備

各地区の消防力向上のため、樋沢分団へ小型動力ポンプを購入しました。

【決算額】147万円

■ 道路改良工事

H25年度は下記の改良工事・設計を行いました。

- 梓山日本基橋 ○ 居倉集落内
- 秋山集落内 ○ 大深山高町線
- 原集落内 ○ 御所平集落内
- 左岸道路予備設計

一部の路線については複数年度で整備を行っており、H26年度以降も引き続き工事を行っています。

【決算額】1億7,927万円 (内、国補助1,776万円)
(村債1億5,370万円)



■ 図書館施設整備事業

利用者の利便性向上と蔵書管理徹底のため、システムの入替えとIC化を行いました。

【決算額】3,413万円 (内、村債3,200万円)



◆ 予防接種のお知らせ



平成26年10月1日より、「高齢者用肺炎球菌ワクチン」と「水痘(水ぼうそう)ワクチン」が定期予防接種となります。

実施
期間

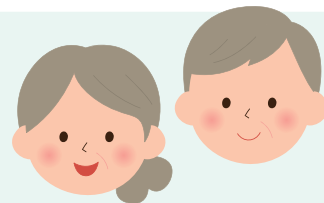
平成26年10月1日
～
平成27年3月31日

高齢者用肺炎球菌ワクチン

● 対象者

①平成26年度中に以下の年齢となる者

65歳	昭和24年4月2日生～昭和25年4月1日生の者
70歳	昭和19年4月2日生～昭和20年4月1日生の者
75歳	昭和14年4月2日生～昭和15年4月1日生の者
80歳	昭和9年4月2日生～昭和10年4月1日生の者
85歳	昭和4年4月2日生～昭和5年4月1日生の者
90歳	大正13年4月2日生～大正14年4月1日生の者
95歳	大正8年4月2日生～大正9年4月1日生の者
100歳	大正3年4月2日生～大正4年4月1日生の者
101歳以上	大正3年4月1日以前生まれの者



②60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓又は肺の機能に障害があり、日常生活を営むことが大変であることから、医師が予防接種の必要性を認めた者。

***ただし、すでに肺炎球菌ワクチンの接種を受けたことがある方は対象外となります。**

● 助成金額：4,000円

● 接種場所：川上村診療所

詳しい内容に関しては、9月に全戸配布予定のチラシをご覧くださいか、保健福祉課までご連絡下さい。

☎97-3600

水痘(水ぼうそう)ワクチン

● 対象者

①生後12月～生後36月に至るまでのお子さん(1～2歳児)

②生後36月～生後60月に至るまでのお子さん(3～4歳児)

***ただし、すでに水痘にかかったことのあるお子さんは対象外となります。**

● 助成金額：全額 ● 接種場所：各医療機関

詳しい内容に関しては、9月に個別配布するお知らせをご覧くださいか、保健福祉課までご連絡下さい。 ☎97-3600



今年もいよいよヘルススクリーニングの時期になりました。
夏の過酷な労働をした方も、健康に自信のある若い方も、
一度自分のからだのチェックをしてみませんか？

■ 健診を受けると…

- ①自分の体の変化に気付くことができます。
- ②病気が早期に発見できます。
- ③体や健康についてのさまざまな情報を
得ることができます。

自分のからだの
メンテナンスが
簡単にできますよ



【検査項目】ヘルススクリーニングではたくさんの検査が受けられます。

- 尿検査 ●血液検査 ●身長、体重測定 ●心電図検査 ●眼底検査
- 胸部レントゲン検査（40歳以上でらせんCT肺がん検診を受診しない方）
- 肝炎ウイルス検査（40～69歳で今まで検査を受けたことがない方）
- 前立腺検査（50歳以上の男性、治療中の方は除く）
- 大腸がん検査（便潜血検査）
（40歳以上の方、ヘルススクリーニングとは別に申込みが必要です）
＊大腸がん検査のみを受診することも可能です。
- 骨粗鬆症検査（女性の方、対象者が決まっています）



自己
負担額

全検査で約16,000円ですが、自己負担額は、

【国保の方】1,000円

【国保以外の方】各勤務先または加入保険によって自己負担額が
異なりますので、勤務先又は保険者へお問い合わせ下さい。

◆ヘルススクリーニングは随時申込みを受け付けています。

まだ申込みをされていない方は各地区保健補導員さん又は保健福祉課まで
ご連絡下さい。 ☎97-3600

ヘルススクリーニング日程表

実施日	受付時間	実施場所	対象地区
10月14日(火)	午前 8:30～11:30 午後 1:00～3:00	御所平公民館	御所平 樋沢
15日(水)	午前 8:30～11:30 午後 1:00～3:00		
16日(木)	午前 8:30～11:30 午後 1:00～3:00	原公民館	原
17日(金)	午前 8:30～11:00 午後 1:00～3:00	大深山公民館	大深山
20日(月)	午前 9:00～11:00 午後 1:00～3:00	新居倉公民館	居倉
21日(火)	午前 9:00～11:00 午後 1:00～3:00	秋山公民館	秋山 川端下
22日(水)	午前 9:00～11:00 午後 1:00～2:00	梓山公民館	梓山

ヘルススクリーニングを受けましょう
10月14日～22日まで各地区公民館にて実施します。

インフルエンザの予防接種がはじまります

川上村診療所では、10月15日からインフルエンザの予防接種を行います。
接種を希望される方のご予約を受け付けています。



実施期間

10月15日(水)～12月26日(金)まで

◆ 平日／午後4時～午後5時 ◆ 土曜／午前9時～午前11時30分

赤いマスが実施日です。

【10月】

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

【11月】

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

【12月】

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

年齢	接種回数	接種時期	費用
小学生以下の方 ※生後6か月以上から接種可能	2回	2回接種の場合1回目から1～4週間あけて2回目接種します。 1回目の接種を早め(11月下旬まで)に受けた方が良いとされています。	【3歳未満】 1回 2,000円 (2回で4,000円) ※村から1回につき2,000円の助成が出ますので、窓口でのお支払いは無料となります。 【3歳以上小学生以下】 1回 3,000円 (2回で6,000円) ※村から1回につき2,000円の助成が出ますので、窓口でのお支払いは1回1,000円となります。
大人 (中学生以上の方)	1回 ※医師の判断により2回接種可能	12月中旬までが良いとされています。	1回 3,000円《中学生と65歳以上方助成あり》 ※中学生と65歳以上の方は、村から2,000円の助成が出ますので、窓口でのお支払いは1回1,000円となります。

接種後、効果があらわれるまでに2週間程度かかります。その後は約5か月、効果が持続するとされています。

予防接種を行うことで、発症をある程度抑え重症化を防ぐことができます。
しかし、インフルエンザに感染しないためには、日々の予防が大切です。

- 栄養と休養を十分とり、インフルエンザに負けない体力を維持する
- 感染予防のためのうがい、手洗いの徹底
- 鼻、のど等を乾燥から守るためマスクを着用する



予防接種を行うとともに、予防に心掛けましょう



◆ 予防接種のご予約は10月8日から、【川上村診療所】TEL 97-3216



Health column
川上村診療所 木曜日担当医

Dr. マヤの 健康一番！

検診先進地？

暑い夏が瞬く間に過ぎ、秋がおとずれしました。秋といえば今年も村の集団健診の季節です。

健診センターでの集団健診や人間ドックを大々的にやっているのは世界中を見渡しても日本ぐらいのものですね。そしてみなさんもご存知のように、旧八千穂村の全村集団健診が日本で初めての集団健診です。

しかし、南佐久郡が「日本ひいては世界の健診の推進地」であるかという点、残念ながら受診率で見ると、それほど高くはなく、とても先進地とは言えません。

検診は必要？

時々、診察室で「先生の診察を定期的に受けているの

で健康診断には行きません」「特に症状がないので健康診断は必要ありません」とおっしゃる患者さんにお会いします。

定期的に診察を受けている方や自覚症状がない方にとって健康診断は必要ないのでしょうか？

新たな病気が…

健康診断の最終目標は健康で長生きすること、つまり平均寿命を延ばすことを指標とします。実は、健康診断の項目の中にはこれに貢献するか否か不明確なものがあります。そのため、健康診断に否定的な意見を示す医療者もいます。

効果が不明確なのであれば、「そんなの受けても意味ないじゃないか」とのご指摘

を受けるかもしれません。しかし、健診のお手伝いをしていると定期的に通院されている方にも新たな病気を発見することがあります。

中には、私が定期的に拝見している患者さんが健診で異常を指摘され、その報告を受けて私もヒヤヒヤさせられることもあります。

早期発見・早期治療

健診の目的の一つに生活習慣病の早期発見・早期治療があげられます。

良く耳にするメタボ（メタボリックシンドローム）という言葉は、生活習慣病と関連して使われています。

生活習慣病のうち、肥満・脂質異常症・糖尿病・高血圧は動脈硬化を引き起こします。この動脈硬化が自覚症

状がないために放置されることが多く、最終的に脳卒中や心筋梗塞の原因となります。

それら生活習慣病の予防には、名前のごとく食事・運動・休養など生活習慣の改善があげられます。家庭血圧の測定や、体重測定が一つの指標となりますが、家庭では測定できない血糖値やコレステロールは健診で定期的に確認することが必要です。

健康が一番

定期的に通院されている方が、健診を通じて健康状態を評価していただくことは主治医としても安心材料の一つとなります。また、定期的に通院されていない方は経年的な変化を確認でき、健康を維持する一つの目安になるかと思えます。

年に一度、ご自身の健康や生活習慣を振り返る日として健康診断を有効活用してみたいかがでしょうか。

（藤井 麻耶医師）

チャレンジ



農期もあと少しとなりました。これからは、文化、スポーツ、そして禁煙のシーズンとなります。

禁煙のシーズン？

そうなんです。昨年から川上村診療所では禁煙外来を開始し、多くの村民の方が禁煙に成功しています。そして、その大半の方が農閑期、つまり10月から3月までの期間に禁煙治療を行なっています。

農閑期は、夏の農繁期よりも、診療所に通院しやすく、計画的に禁煙治療を行うのに適しています。

この冬は禁煙にチャレンジ

川上村診療所と禁煙に挑戦してみませんか？

○お問い合わせ・相談は、川上村診療所

TEL 97-3216まで

◆【地域包括支援センター】よりお知らせ

川上村認知症サポーター 養成講座のご案内

？
地域にお住まいの方で、
このような人はいませんか？

- 忘れっぽくなり、何回も同じことを言う。
- 今までできていたことができなくなったり、失敗が多くなる。
- 怒りっぽくなる。
- 身だしなみを気にしなくなる。



もし、この方が認知症だった場合、認知症を正しく理解していればお年寄りの心を傷つけない対応をすることができ、早めに医師の診療をうけて病気の進行を遅らせる事ができるかもしれません。認知症の人とその家族にとって、地域の住民の方の理解は大きな支えとなります。地域住民の方は、認知症についての知識があれば、摩擦を避けることができます。

もし、この方が認知症だった場合、認知症を正しく理解していればお年寄りの心を傷つけない対応をすることができ、早めに医師の診療をうけて病気の進行を遅らせる事ができるかもしれません。認知症の人とその家族にとって、地域の住民の方の理解は大きな支えとなります。地域住民の方は、認知症についての知識があれば、摩擦を避けることができます。

認知症サポーターになりませんか？

認知症サポーターとは、認知症に関する正しい知識と理解を身につけている人のことです。特別になにかの活動を要求されるわけはありませんが、普段認知症の人と出会った時に、その人の尊厳を損なうことなく、適切な対応をすることにより、認知症の人と認知症の人を介護する家族の支えとなります。

村内でも随時講座を開催していく予定です。仲良しグループやご家族など5人以上の集りで、ご要望がありましたら、出張講座も開きますので、お気軽に地域包括支援センターまでお電話で申し込んで下さい。

◆認知症サポーター養成講座のお手伝いをしてくださるボランティアの方も募集しております。

認知症サポーター養成講座の内容

- 認知症とはどういうものか
- 認知症の人と接するときの心構え
- 認知症の予防について
- 認知症の方を介護している家族の気持ちを理解する
- 認知症サポーターとは？

など60分～90分の内容です。

※内容は受講される方の所属や年齢によって、若干変更することがあります。

※口座を受講して『認知症サポーター』になった方には、認知症を支援する「目印」として、オレンジリング(ブレスレット)をお渡しします。



認知症相談窓口

認知症相談窓口も定期的に開催しております。

◆第1・3木曜日

午後1時～3時

ヘルシーパーク2階

研修室

(H27年1月は第3・5

木曜日)

が大変。話を聞いてほしい。」「認知症のことを詳しく知りたい。」など認知症に関する事でしたら何でもご相談下さい。

「身近な人が、自分が、認知症かもしれない。」「介護

地域包括支援センター
(ヘルシーパーク内)

Tel 97-3614

担当：由井 遠藤 中原

川上村議会

9月

定例会

主な議案と内容

第3回定例会

平成25年度決算報告

- ◎平成25年度 川上村一般会計歳入歳出決算
- ◎平成25年度 川上村営バス事業特別会計歳入歳出決算
- ◎平成25年度 川上村特別住宅特別会計歳入歳出決算
- ◎平成25年度 川上村国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- ◎平成25年度 川上村後期高齢者医療保険事業特別会計歳入歳出決算
- ◎平成25年度 川上村介護保険事業特別会計歳入歳出決算
- ◎平成25年度 川上村訪問看護事業特別会計歳入歳出決算

- ◎平成25年度 川上村営水道事業特別会計歳入歳出決算
- ◎平成25年度 川上村下水道事業特別会計歳入歳出決算

補正予算

- ◎平成26年度 川上村一般会計第2回補正予算
- ◎平成26年度 川上村国民健康保険特別会計第2回補正予算
- ◎平成26年度 川上村営バス事業特別会計第1回補正予算
- ◎平成26年度 川上村介護保険事業特別会計第1回補正予算
- ◎平成26年度 川上村後期高齢者医療保険事業特別会計第1回補正予算

その他

- ◎川上辺地に係る総合整備計画の変更について
- ◎長野県町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について

請願

- ◎消費税率10%実施の中止を求める請願

◎集团的自衛権容認の閣議決定を撤回し、閣議決定にもとづく法整備等を行わないよう関係機関に意見書を提出することを求める請願

陳情

- ◎軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災認定基準の改正などを求める陳情
- ◎自主・自立を基本とする農業協同組合の維持・発展に関する陳情

追加案件

人事

- ◎川上村固定資産評価審査委員会補欠委員の選任について

その他

- ◎委員会の議会閉会中の継続調査の件

川上村農業委員会 委員一般選挙

任期満了に伴う川上村農業委員会一般選挙は、7月1日に告示され、選挙による委員の定数10名に対し、同じく10名の届出がありました。

7月7日に選挙会が開かれ、届出のあった以下の方を当選人と決定しました。

届出順	氏名	行政区
1	渡邊 正（わたなべ ただし）	原
2	新海 教和（しんかい のりかず）	原
3	杉原 茂寿（すぎはら しげじ）	秋山
4	林 欽一（はやし きんいち）	川端下
5	吉澤 君夫（よしざわ きみお）	樋沢
6	藤原 克朗（ふじはら かつろう）	大深山
7	高見澤 覚（たかみざわ さとる）	御所平
8	由井 洋幸（ゆい ひろゆき）	御所平
9	川上 公正（かわかみ こうせい）	梓山
10	小原 陸雄（こはら むつお）	居倉

フォトScope

この3ヶ月に焦点を合わせる



7/12・13 レタスカップ2014

スポーツ振興くじ助成金を受け、今年で3回目となる東日本少女サッカー(U12)交流大会を開催しました。初夏の高原に少女たちの元気な声が響き渡り、お互いの技術の向上や交流を深めました。



7/7 農業委員会当選証書付与式

7月1日に告示された農業委員会委員一般選挙。立候補者数が定数を超えなかったため無投票となりました。当選が確定した候補者10名に当選証書が付与されました。これから農家代表としての活躍が期待されます。



8/6~8 農村と友好都市との交流会



県の元気づくり支援金を活用し、川上村と4つの友好都市の小学5・6年生を対象に交流会が行われました。

自然の中で共に生活した3日間は児童たちにとって貴重なものとなったようです。

保育園お泊り保育

初めて家族と離れて過ごす一日。お友だちと一緒に料理にも挑戦しました。自分たちで作った料理はとってもおいしかったようです。



8/14 夏まつり

今年は雨の中の開催となった川上村夏まつり。会場が村民体育館となりいつもと違う雰囲気のお祭りでしたが、大勢の方が足を運びお祭りを楽しみました。



3ヶ月間の村のうごき

7月

- 7日 農業委員会委員一般選挙
当選証書付与式
反核平和の日リレー
- 12日 ベジタブルナイター
- 12・13日 レタスカップ2014
- 15～16日 第一小学校自然教室
- 16～17日 第二小学校自然教室
- 25日 第一保育園お泊り保育
- 27日 長野県消防大会

8月

- 1日 第二保育園お泊り保育
- 3日 八ヶ岳ミュージックセミナー
- 6～8日 農村と友好都市の交流会
- 10日 長野県知事選挙
- 14日 川上村夏まつり
- 16日 川崎フロンターレ物産展
- 21日 第一小学校水泳記録会
- 22日 福島県復興大使訪問
- 26日 ベトナム国会議員村内視察
- 28日 第二小学校水泳記録会

9月

- 5～14日 派遣中学生ワトソンビル市訪問
- 11日 敬老訪問
- 12～19日 川上村議会第3回定例会
- 20日 第一・第二小学校運動会
- 26・27日 中学校金峰祭
- 27日 第一保育園親子運動会
- 28日 第二保育園親子運動会

8/16 川崎フロンターレ物産展

神奈川県川崎市の等々力陸上競技場で川上村の物産展が行われました。川崎フロンターレの本拠地ということで並ぶお客さんもサポーターであふれました。



8/22 ふくしまは負けない！

第三期福島復興大使3名が川上村を訪問し、村長と意見交換を行いました。川上村の農業技術や元気のある地域づくりが、彼らの故郷の再生に役立てられるといいですね！



9/2 ゆるキャラグランプリにレタ助参戦！

現在行われているゆるキャラグランプリにレタ助が参加しています。決起イベントにも参加し善光寺でお参りをしてきました。上位ねらってがんばれレタ助！



9/11 長寿を祝う

敬老の日を前に村長の敬老訪問が行われました。中には「歳で身体が動かないよ」と言いながら現役で農作業をされる方も！皆さん優しい笑顔があふれていました。



川上村消防団県大会への軌跡

小型動力ポンプ操法の部では大深山分団が、
そしてラッパ吹奏の部でも川上村消防団が
県大会での健闘を見せた。



■ 郡大会の壁を超える

6月15日(日)佐久穂町で行われた南佐久郡消防大会。今年も村の大会での上位2チームが、県大会への切符をかけ郡大会に挑んだ。小型動力ポンプの部に出場したのは、大深山分団と居倉分団。両分団とも県大会出場に大いに期待が掛かる。結果、郡大会を制したのは大深山分団。多くのプレッシャーがのしかかる中での操法。積み重ねてきた練習は嘘をつかなかった。

■ 連覇阻止に挑む

「ラッパ吹奏の優勝は今年も佐久穂だろう」会場にいた大半はそう思っていたのではないだろうか。それもそのはずで、ラッパ吹奏の部では、毎年のように佐久穂町消防団が優勝旗を手にして来た。そんな中で挑む川上村消防団。川上村の選手達だけは、大半の思いとは違い、打倒佐久穂にむけ気持ちは一つになっていた。

抽選により吹奏順は出場分団の中で一番最終と決まる。

自分達の出番を待つ選手達からは、緊張とやつてやるぞという高揚感が感じられた。演奏は、川上らしい音に力があり、迫力のある演奏で周囲からはどよめきも聞こえた。

閉会式の結果発表。ラッパ吹奏の部で一番最初に呼ばれたのは川上村消防団だった。川上村消防団としてラッパ吹奏では初めての県大会出場という快挙を成し遂げた。周囲からのどよめきと、歓声の中、選手達の誇らしげな表情が印象的だった。

■ そして県大会へ

県大会は、7月27日(日)大町市にて行われた。前述の通り、川上村からは小型ポンプの部、ラッパ吹奏の部の2種目に出場。小型ポンプの部では大深山分団が奮闘を見せる。大舞台での操法、いつもと違う緊張感からミスも出てしまうが、これまでの練習の成果を存分に発揮し

た。小型ポンプの部では、第9位。しかし個人賞として、指揮者の日向秀仁さん、一番員の中嶋貴一さんが表彰され、川上村消防団の地力を見せつける結果となった。

ラッパ吹奏でも、順位は13チーム中13位と悔しい結果に終わったが、川上らしさとも言える力強い演奏を県大会で見せることで、来年度以降に繋がる大会となったのではないだろうか。

川上村のために尽力する消防団。今回の大会は、消防団員が地元地域を守るといふ強い思いが表れているように感じられた。

■ 南佐久郡大会

自動車ポンプの部	3位	御所平分団
	5位	居倉分団
小型動力ポンプの部	優勝	大深山分団
	4位	居倉分団
ラッパ吹奏の部	優勝	下4分団

■ 長野県大会

小型動力ポンプの部	9位	大深山分団
ラッパ吹奏の部	13位	下4分団

100歳



祝
長寿

井上満雄さん

◆大正4年3月27日生まれ 梓山地区

今回は敬老の日に合わせ、
今年度で百寿を迎える
井上さんにお話を伺いました。

毎年9月の第三月曜日は敬老の日。「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨とした一日ですね。

川上村でも敬老の日に先駆け、敬老訪問が行われました。88歳の米寿、百歳の百寿の方々の家には、藤原忠彦村長が出向き、記念品も贈呈され、川上村の長寿を祝う一日となりました。

そんな長寿を祝う一日となったこの日、川上村で今回ただ一人、百寿を迎えた方がいらっしゃいました。梓山地区の井上満雄さん。今回は百寿を迎えた井上さん



にお話を伺ってきました。
まずお話を聞くにあたり、初めてお会いした時、百歳には到底感じられませんでした。背筋はすっと伸びていて、本当に健康なお会いしただけで感じられました。

さて、それでは井上さんにお話を伺ってみましょう。

―昔に比べて川上村に変化は感じますか？

すっかり変わってしまったよ。昔は家の前の川にも堤防がなかったからね、大雨のときなんかは、川の水が溢れて水に浸かってしまったこともあったよ。

―そのあたりは、時代が進むにつれて村の整備が整ってきたんですね。他に変化は感じますか。

いろいろと変わってしまったんだがね、村に住んでいる人の気持ちが変わってしまったよ。

―というところ？

昔はもつと人情味があったよ。近所同士で助け合ったりっていう気持ちも薄れて来てしまったね。

―その点に関しては、昔を見習う所だと思えます。これまで生きてこれた一番

記憶に残っていること、また、嬉しかった思い出はなにかありますか？

私は昭和二十八年ごろまで、中国に警察官として行っていたんだがね、それが終わって日本に帰ってきて、また家族と再会できた時が一番嬉しかったね。

―当時は、海外との連絡手段もほとんどない中ですので、やはり不安になりますか？

私一人ではなかったからね。同じ境遇の仲間がいたから、みんなで支えあいました。ただ、どうしても辛い時は、家族の事を思い頑張ったね。

―家族が心の支えだったんですね。

一度家内が子供と一緒に写った写真を送ってくれたんですよ。それを見たときは嬉しかったいね。

―長寿の秘訣があれば教えてください。

ご飯を食べるときは、腹六分目にしてるいね。いつも腹いっぱい食べないように気をつけてるよ。

―最後に、これまでの人生を振り返ってみていかがですか？

戦争がなければ天国だったいね。戦争のおかげでだいたいじめな思いをさせられた。

百寿を迎えた井上さん。

今回では書ききれないほどの、体験談など貴重なお話を伺えました。まだまだ元気な井上さんですが、これからも体調に気をつけ、長生きしていただきたいですね。



国立天文台野辺山・筑波大学農林技術センターハケ岳演習林・信州大学農学部野辺山ステーション

地元感謝デーのご案内

開催日: 11月8日(土)

13:30~19:00頃まで

開催場所: 国立天文台野辺山

参加無料

国立天文台野辺山、筑波大学農林技術センターハケ岳演習林、信州大学農学部野辺山ステーションでは、地元である南牧村、川上村の村民の皆様を対象に、施設のこと、研究内容のこと、などを良く知っていただき、より身近に感じていただくことを目的に「地元感謝デー」を開催いたします。

【スケジュール】

13:30~ 天文台施設見学ツアー

15:00~ 講演会
(国立天文台、筑波大学、
信州大学が講演します)

16:30~ 天文台施設見学ツアー

18:00~ 観望会(雨天中止)

お問い合わせ

TEL 0267-98-4300 e-mail: nro-nroweb@nao.ac.jp

ウェブサイト: <http://www.nro.nao.ac.jp>

国立天文台 野辺山

検索

源流

青森県南西部から秋田県北西部に広がる白神山地に生息している、絶滅危惧種の動物は何でしょうか。

1. オオワシ
2. ヤマザル
3. クマゲラ

答えは、3のクマゲラだそうです。クマゲラはキツツキ科のなかでも最も大きな鳥で、北海道と本州北部に生息しています。

これが何かというと、世界遺産検定という検定試験のなかに出てくる問題です。(若干変えてはありますが。)

資格や検定にあまり興味がなく、世界遺産検定というものも全く知らない私でしたがあるバラエティ番組でゲストの方が話していた内容がとても魅力的だったことと、旅行が好きだということがきっかけとなり、興味を持ちました。

これといって得意科目がない学生時代でしたが、そういえば、日本史や地理は好きだったなあと思います。ここ最近、テキストを読んでいます。テキストを買ってみると世界遺産には、やはり奥深い歴史があり、自然や生物の尊さを感じます。

今年は大雪が降ったり、洪水や土砂崩れが起き、人々の生活を脅かすような様々な災害がたくさんありました。

自然による災害は、私たちにはどうしようもできないことであり、ときに自然が残酷だとも思いますが、私たちが生活してきたんだと改めて考えさせられます。

豊かな自然やたくさんさんの生き物が暮らし続けられる場が、この先もずっと続いていけばいいなと思う今日この頃です。

【保健福祉課保健係 菊池 香澄】